



まちがど トピックス



■認知症は、日頃の心掛けで予防できます

11月22日、すばるホールで、「とんだばやし認知症市民フォーラム」が開催されました。同フォーラムでは、医師による認知症の早期発見の重要性についての講演や地域での取り組みの紹介、認知症をテーマにした創作落語の上演などがありました。また、小・中学生を対象に実施された「認知症に関する読書感想文コンクール」で最優秀賞などに選ばれた児童・生徒への表彰もありました。



■風情ある秋の寺内町で

11月15日、16日、富田林寺内町周辺で、「富田林寺内町フェスティバル」が開催されました。これは、「富田林寺内町をまもり・そだてる会」の結成20周年を記念して企画されたもので、興正寺別院の重要文化財指定を祝う大茶会や、「寺内町サミット～未来につなぐ寺内町～」などさまざまな催しが実施されました。期間中は好天にも恵まれ、訪れた人たちは、風情ある秋の寺内町での催しを楽しんでいました。

■日本代表として！

11月19日、全日本青少年空手道選手権大会中学1年生女子重量級の部で優勝し、全世界青少年空手道選手権大会に日本代表として出場する、金剛中学1年生の三浦 優心さんが、教育委員会顕彰受賞のために、お父さんとともに市役所を訪れました。12月19～21日にロシアのモスクワで開催される同選手権大会を迎えるにあたり、三浦さんは「体格差に負けず優勝をめざしたいです」と話していました。



写真とともに見る11月～12月のできごと



■新鮮な野菜や果物が大集合！

11月23日、石川河川敷川西グラウンドで、市農業祭が開催されました。

当日は、朝早くからたくさんの方が会場を訪れ、地元で採れたダイコンやハクサイ、ミカンなどの新鮮な野菜や果物を買って求めていました。また、本市特産の「えび芋」をはじめ、野菜をふんだんに使って大鍋で煮込んだ「ふれあい大鍋」や「奇跡の復興米」を使ったおにぎりが来場者に振る舞われました。

■児童虐待の防止と早期発見を

11月11日、エコール・ロゼ前で、児童虐待防止街頭キャンペーンが実施されました。

当日は、通報・相談先を記載したチラシなどを配布し、買い物客らに児童虐待の防止と早期発見を呼び掛けました。

皆さんからの通報が児童虐待の早期発見につながります。「もしかして虐待？」と感じたら、ためらわないで市役所または富田林子ども家庭センター（☎(25)2263）へご連絡ください。



■混ぜればゴミ、分ければ資源

11月17～21日、市役所で、リサイクル良品展が開催されました。これはリサイクルへの理解を深める目的で毎年実施されており、期間中は持ち帰りできるリサイクル品として図書や衣類が展示されたり、ごみの出し方をスマートフォンで検索できる「ゴミカレンダー」「ゴミチェッカー」がPRされたりしました。また、リサイクル家具が当たる抽選会には多数の申し込みがあるなど、会場は来場者でにぎわっていました。

■日頃の活動の成果を披露

12月6日、レインボーホール（市民会館）で、第57回市民劇場が開催されました。

当日は、中央公民館喜志分館サークルの皆さんが掛け軸や水墨画などの作品を展示したり、コーラスや日本舞踊の発表をしたりし、日頃の活動の成果を披露しました。

また、お笑い芸人による爆笑名人会もあり、会場は大いににぎわっていました。

